

講義名	オ)19-TOEIC準備/15-英語資格試験準備(総合)				授業形態	
担当教員	中川 典子	開講期・曜日・時限	前期 金曜日 3時限			
		単位数	2	履修開始年次	2年生	ナンバリング

主題と概要

TOEICとはTest of English for International Communicationの略である。アメリカの非営利テスト開発機関であるETS (Education Testing Service)が主催する英語のコミュニケーション能力を測るための試験である。特にTOEIC Listening & Readingのスコアは、大学生の就職活動や、社会人のキャリアアップ、海外赴任などさまざまな機会に英語力の目安として現在活用されている。このクラスでは、TOEIC(初学者を対象に、試験の受験対策はもとより、英文法も含め、基本英語を確実に身につけるための授業を展開する。本コースは、「外国語の習得と、それを通じてグローバルな視点から、海外の社会や文化について学ぶ」という本学グローバル科目の趣旨に沿ったものであり、「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーに貢献するものである。なお、新型コロナウイルス禍における担当の事情により、このクラスではオンデマンド型授業を実施する。

到達目標

本コースでは以下の能力を養うことを目標とする。
 (1) TOEICの問題形式に習熟できる。
 (2) TOEIC受験に必要な英語の基本文法を習得できる。
 (3) TOEIC受験に必要な基本単語を習得できる。
 (4) TOEIC受験に関連した効果的な英文の読み方や読み方に習熟できる。
 (5) TOEICリスニング・リーディングセクションの精出読問例に習熟できる。
 上記の到達目標は「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーの達成に役立つ。

提出課題

テキストのユニットの演習問題、基本英文法に関する演習問題、TOEICの文法およびリーディング問題等の課題を提出する。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

オンデマンド型の授業のため、Google formを使って質問やコメントを毎回提出することを必須とする。すべての内容を登週の授業で紹介し、質問に回答する。

評価の基準

(1) 課題 (40%) * 課題は評価をともないます。
 (2) クイズ(20%)
 (3) 定期試験 (40%)
 * 上記の項目すべてに取り組みなければ、単位は取得できません。

履修にあたっての注意・助言他

前述のように、このクラスではオンデマンド型の授業を実施します。音声付き講義資料が掲載されたYoutubeのURLをRyuka Portalの「講義連絡」に提示しますので、インターネットに接続できる環境を整えておいてください。なお、資料を郵送するようにPDFファイルを「講義連絡」にアップします。教科書は必ず購入してください。当然、購入しているという前提で授業を実施します。教科書がないことにより生じる不都合は自己責任となります。
 オンデマンド型の授業という性格上、効果的な授業運営のために、受講生の皆さんには授業に先立ち、相当量の課題を行っていただきます。授業日に「講義連絡」に次週の授業のための課題を提示し、授業日の前日までに提出していただきます。前日目の課題は前日目の授業が開始される直前直前に「講義連絡」に提示します。購入した教科書の到着時期を考慮して、Unitについては「講義連絡」に指示しますが、いずれにせよ、受講する人は必ず授業開始前までに教科書購入の手続きをとってください。また、課題はWord形式で提出してください。スキャンからの写真やテキストでの提出は認めませんので、インターネット接続とともに環境を整えておいてください。
 毎週、通常の授業時間の約15分間を使ってクイズを実施します。クイズへのアクセス方法については前日目の講義資料説明します。提出課題に関する連絡はRyuka Portalの「講義連絡」を通じて行います。期間後の提出は認められません。その他の連絡がある場合もRyuka Portalの「講義連絡」を通じて行いますので、必ず確認してください。

教科書

.Score Booster for the TOEIC L & R Test Beginner.	Koji Hayakawa, Yoichi Kishi	Kinseido	1,900	978-4-7647-4088-4
---	-----------------------------	----------	-------	-------------------

参考図書

その他

基本英文法の資料やワークシート、その他、TOEICの演習問題を適宜、「講義連絡」に提示する。

授業計画

- 授業回数 授業内容
1. Travel (旅行に関する語句・表現を覚える、名詞を学ぶ)
 2. Dining Out (レストランや食事・料理に関する語句・表現を覚える、形容詞を学ぶ)
 3. Shopping (買い物に関する語句・表現を覚える、副詞を学ぶ)
 4. Entertainment (エンタテインメントに関する語句・表現を覚える、時制を学ぶ)
 5. Advertising (広告・宣伝に関する語句・表現を覚える、主語と動詞の一致を学ぶ)
 6. Events (イベントに関する語句・表現を覚える、能動態・受動態を学ぶ)
 7. Daily Life (日常生活に関する語句・表現を覚える、動名詞・不定詞を学ぶ)
 8. Media (メディアに関する語句・表現を覚える、代名詞を学ぶ)
 9. Recruiting (求人・採用に関する語句・表現を覚える、比較を学ぶ)
 10. Production & Sales (売り上げ・業績に関する語句・表現を覚える、前置詞を学ぶ)
 11. Meetings (会議に関する語句・表現を覚える、接続詞を学ぶ)
 12. Offices (オフィスに関する語句・表現を覚える、前置詞と修飾語の違いを学ぶ)
 13. Personnel (人事に関する語句・表現を覚える、関係代名詞を学ぶ)
 14. Business Activities (ビジネスに関する語句・表現を覚える、語彙の結びつきを学ぶ)
 15. Finance (予算・費用に関する語句・表現を覚える、語彙の結びつきを学ぶ)

授業形態(アクティブ・ラーニング)

<input type="radio"/> ア：PBL(課題解決型学習)	<input type="radio"/> イ：反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="radio"/> キ：その他(A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

準備学習(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習：英文法の演習シートに取り組み、リーディングセクションの単語の検索、次回の授業のための課題の予習(2時間)
 復習：その日の授業の学習内容の復習(授業で学習した基本英文法、語彙やリーディングセクションの見直し、リスニングセクションの聴解)(2時間)

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

このクラスではTOEIC受験のための実用的な知識を修得する。TOEICの問題形式に習熟し、演習を積み重ねて、実践的なコミュニケーション能力の向上を図ることにより、国際理解を深め、卒業時に必要なグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力の育成につなげる。これらの能力は学部生に求められる各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

オンデマンド型授業ではあるが、音声付講義資料の中で、会話文の役割演習を講師と実施できるようにすることで、一定の双方向性授業を目指す。

実務経験の有無及び活用

備考

再掲しますが、教科書は必ず購入すること。教科書がないことにより生じる不都合は自己責任となります。このクラスでは音声付きの講義資料を使って、オンデマンド型授業を実施しますので、パソコン等で視聴できるように準備をしておいてください。提出物はすべてMS Wordで提出していただきます(それ以外は不受理、期限厳守)。講義資料や提出課題はRyuka Portal「講義連絡」に提示します。課題の提出は非常に重要です。相当量の課題があります。その他、授業に関する連絡は「講義連絡」を通じて行います。